

令和6年度 第2回 在宅医療・介護関係者研修会

アンケート結果

67名配布 59名回収（回収率88.1%）

1 職種		回収
医師		6
歯科医師		10
薬剤師		12
看護師		8
介護支援専門員		11
訪問介護員		2
医療相談員		2
地域包括支援センター職員		8
2 テーマについて		
よい		56
ふつう		3
悪い		0

理由（よい）

医師

- ・訪問診療を実際に行っていても、口腔内ケアと嚥下の問題は重要課題で、今回のテーマは非常に勉強になりました。
- ・歯科連携について考えることができた。
- ・歯科疾患をテーマにした勉強会に参加することが少ない為、ありがたいテーマでした。
- ・在宅医療・介護の主たる課題の1つです。

歯科医師

- ・本日の研修会は5回目の参加ですが、グループワークや講演の内容に歯科がからむことが少なく、発言の機会や専門性を生かせるディスカッションができなかった反省がありました。やっと出番が来たなという今回の研修会でした。
- ・他業種からの意見が参考になった。
- ・普段おろそかにされがちな、でもとても重要な口腔について、意見交換ができたことが有意義でした。
- ・すぐにでも直面しそうなテーマでよいと思いました。
- ・改めて口腔機能向上させる検査、方法を再確認できました。
- ・誤嚥性肺炎が増加しているので、入り口からのアプローチの大切さがわかった。
- ・専門的な内容が強くあったが、本人へのみなさんのかかわり方でいろいろかわってくる。

薬剤師

- ・様々な職種の方の仕事内容を知ることができた。
- ・口腔内ケアについて知識不足。今回勉強でき、日頃の業務に生かせれば良いと思う。
- ・今まで関わりのないテーマなので、とても新鮮です。
- ・口腔について、多職種で話し合うことができ、多くの気づきがあった。

- ・普段、取り扱われる機会の少ない歯科領域について学ぶことができました。
- ・日頃、関係性の少ないテーマだった。
- ・事例1担当でしたが、難しくて意見が出ませんでした。
- ・歯科領域について詳しくなく、専門医からの話をきけたため大変勉強になった。
- ・誤嚥性肺炎について、歯科の立場からの意見が聞けた。
- ・訪問歯科医師の視点のお話がすごく新鮮でした。
- ・食べることは生きること。食べられるようになるにはと多職種で考えられたのはよいと思います。

看護師

- ・おいしく食べられるしあわせを続けていえるようケアについて考えられたので。
- ・在宅領域において、リハビリと栄養は関係性が深い為、様々な意見が聞けてよかったです。
- ・歯科に焦点をあてたテーマは今までになかったので、とても勉強になりました。口腔管理の重要性をもっと意識しなければと思いました。
- ・歯科目線での在宅療養について学ぶことで、看護としてももっと行えることがあるのではないかと考えていました。
- ・在宅で身近な問題であり、必要な事例だと思う。
- ・歯科医師から話を聞くチャンスはなかなかない。

介護支援専門員

- ・口腔内の状態が良好に保つことが、身体の健康につながるの
で、良かったです。
- ・歯科医師との連携のことを再認識した。
- ・口腔ケア、機能維持は生きている上ではとても大切なことであるが、なかなか学ぶ機会がなかったため。
- ・口腔ケアの大切さがわかりやすく話があった。
- ・専門医から詳しく口腔内についてレクチャーされて理解できました。
- ・口腔ケアの大切さを改めて学ぶことができました。
- ・健口寿命を延ばせば、元気に過ごせるヒントを知りたいと思いました。
- ・口腔扁平苔癬を知ることができました。（知りませんでした）
- ・歯科についての話し合いはあまりなかったなので、参考になりました。

訪問介護員

- ・口腔ケアの需要の高い利用者が多いため。

医療相談員

- ・なにげないことではなく、奥深く知ることができました。
- ・多職種それぞれの視点が学べて楽しかったです。

地域包括支援センター職員

- ・ 歯科・義歯調整、そこから全身状態の改善、そのための他職種の連携を図ることの重要性を考えられた。本人の主訴を聞き、そのうえでリスクを下げていくことが大事。
- ・ 口腔ケア、義歯ケアについてや食の課題についてなど知ることができました。
- ・ 口腔機能について、知識やかかわりが少ないので勉強になった。
- ・ 歯科医師からの具体的な現場のお話がきけて良かったです。

理由（ふつう）

歯科医師

- ・ 異なる職種の理解を得られる

○「第1部 歯科医師からみた誤嚥性肺炎」で得られたことや感じたこと	
医師	67名配布 59名回収（回収率88.1%） ・嚥下に関して、改めて基礎から含め勉強になりました。 ・具体的な予防方法を知ることができてよかった。 ・一部音量が少しききとりづらかった。 ・嚥下機能の評価対策について全く知らなかったので、明日からの診療に役立つ内容でした。 ・お口体操、口腔内ケアは大切 ・施設訪問診療で、施設職員を介して依頼していた嚥下・口腔に関する歯科医療の説明が聞けて参考になりました。
歯科医師	・口腔機能低下症についてよい勉強になりました。 ・改めて口腔管理の重要性を認められた。 ・多職種が一つになって取り組みたいと思った。 ・よくわかった。わかりやすかった。
薬剤師	・口腔ケアが食事や今後の健康寿命に関わっていることを学んだ。 ・在宅の人には、常に誤嚥性肺炎に注意する必要があるが、日頃のケアのポイントについて、理解が深まった。 ・口腔清掃は大事とわかっていたが、より具体的になった。 ・歯そのものだけではなく、誤嚥やケアについて学ぶこともできました。 ・歯の治療（ケア）の大切さ、その方法や道具など知ることができたので、現場に持って帰ることができると思った。 ・歯科治療が大事 ・薬剤が摂食嚥下に影響を与えることを伝えていきたい。 ・口腔機能を維持していく大切さ、維持・改善のためのアプローチがわかりました。 ・口腔ケアがとても大切と再確認させていただきました。
看護師	・口腔ケア物品の選択について、わかりやすかったです ・口腔機能だけでなく、口腔衛生を含めて総合的な評価や判断が必要 ・歯科医師の先生のお話を聞く機会がなかったので、学びになりました。ありがとうございました。 ・口腔内の清潔の重要性、嚥下能力の低下防止の重要性 ・治療だけではなく、生活の一部としての取り入れ方法など学べた。 ・誤嚥性肺炎の症例が多く、口腔内の清潔ケア、唾液マッサージの必要性を再認識できた。 ・日々問題となっていた課題解決が見えてよかったと思います。 ・口腔内清掃の方法がたくさんある。
医療相談員	・口腔ケアの大切さをよく知ることができました。
介護支援専門員	・往診の相談窓口がわかった ・大変興味深く、受け持ちの利用者さんにもお話してみようと思います。 ・日頃から定期的に歯科に行きチェックを受け、歯を大切にすること。 ・口腔内の清潔保持の大切さ ・現場で使える話がたくさんあってありがたかったです。 ・口腔ケアの重要性を再確認できました。 ・口腔機能低下について知らないことをわかりやすく教えてもらえた。 ・口腔の状態がとても大切なことを再認識させていただきました。 ・口腔の管理は大切だと思いました。
訪問介護員	・専門職の意見が多く知ることができてよかった。 ・様々な物品や違った立場の意見を知ることができた。 ・専門的なことを知ることができてよかった。
地域包括支援センター	・口腔ケアの重要性を改めて学ぶことができた。 ・口腔ケアの大事さ ・普段、自立された方を対応としているので、改めて誤嚥性肺炎のリスクや口腔ケアについて学ぶことができた。 ・口腔ケアの重要性を認識できた。 ・いろいろ資料をいただけて、良かったです。 ・なかなか歯科医師から具体的なケアについて学ぶ機会がなかったので、とても参考になりました。

○「第2部 グループワーク」で、得られたこと感じたことなど

医師

- ・今回の症例は、特に問題が色々あり、難しかったです。
- ・歯科を含む多職種連携の必要性を感じた。
- ・事例が難しすぎると思いました。
- ・余生とどう楽しい人生をできるか、切れ目のないケア
- ・過去に参加したグループワークと違って歯科が中心であったこと、また、多職種からの意見が多く聞けて良かったです。
- ・多職種連携の重要性を感じました。

歯科医師

- ・有意義な議論ができました。できれば「書く」時間よりも「話す」時間を多くとり、自身の職域以外の方の思う考えを学ぶ時間を長く取りたいと思いました。
- ・他職種の方の見方が参考になった。
- ・他の職種の人と口腔ケアの話ができたことがとてもよかった。
- ・それぞれの立場から有益な話が聞かれて、大変勉強になりました。多職種によるチームワークがうまく組めるとよいと思いました。
- ・連携の重要性を改めて認識できた。
- ・歯科領域以外の対処を色々教えていただきました。
- ・他職種との話し合いでそれぞれ異なる視点があることを実感した。
- ・患者さんに一番近いヘルパーの方の意見をよく教えていただいてよかった。
- ・それぞれの立場でできることをやることが大切であった。
- ・他職種の係わりがわかりよかった。

薬剤師

- ・薬剤師として直接的に関わることは難しいなと感じた。
- ・多職種で色々な知恵を出し合い、協力すれば、いろいろな対応があることを実感しました。
- ・口腔内ケアの大切さを改めて知った。これからは抗がん剤治療をする前、または最中でも大切さを訴えられるといいと思います。
- ・他の職種の方の考えにふれることができ、今後の連携の参考になった。
- ・他職種の方から多くの意見を伺えて、有意義でした。特に歯科医師の先生からのお話には多くを学ぶことができました。
- ・ヘルパーさん、歯科衛生士さんの役割の大きさを感じた。
- ・様々な職種の意見をきけてよかった。
- ・難しいテーマであった。
- ・専門性が問われる内容で、はじめて知ることが多かった。
- ・実際に訪問歯科として活躍されている〇〇先生を中心に、歯科医としての視点で症例を見て、新鮮な発見がたくさんありました。司会進行もとてもお上手でしたので、全員がたくさん意見を出し、話し合う時間が取れ、非常に有意義なグループワークでした。
- ・利用者さんと接している時間が長いのは、ヘルパーさん、看護師さんだと感じました。

看護師

- ・多職種の連携、意見の交換ができ、良かったです。
- ・さまざまな職種の方々の意見を聞くことができました。
- ・多職種がそれぞれの目線で考えていることを知れてよかった。連携が取りやすくなると感じた。
- ・様々な職種の視点から意見を聞けて、患者の細かい事例に寄り添っていることを感じた。
- ・他部門、歯科医師の考えが聞けて良かった。3事例あり、グループワークでいろいろな意見、連携の方法を聞けてよかった。
- ・多職種から事例をみると、いろいろな見方、アプローチがあり、新しい発見があった。（義歯を入れてもかむ力は1.2倍程度・・・など）

医療相談員

- ・治療ではなく、抜歯をし、口腔内環境を整えるという医師からのお話に驚きました。治療にとらわれていました。
- ・各職種の視点、歯科治療の話、それぞれ学びが多かったです。

介護支援専門員

- ・様々な職種の方と意見交換することで、顔の見える関係性ができるとともに、自身が求められる役割について学ぶことができました。
- ・1のグループの課題が難しく、内容の理解ができなかった。要約した発表でわかりやすかった。
- ・歯科医師の先生に直に質問することができて、学びとなりました。関谷医師から命をつなぎながら本人の好きなものを食べる、との提案が印象的でした。
- ・色々な職種から様々な話が聞けて良かった。
- ・異業種からいろいろな観点から意見が聞けて参考になりました。
- ・歯科の先生とこんなにお話をしたのは初めてでした。とても学べたグループワークでした。ありがとうございました。
- ・歯科の先生を中心としてお話を伺えて、とてもよい機会を与えてくださり、ありがとうございました。
- ・全員参加のグループワークで、各職種だからこそ出せる意見をたくさん聞くことができた。
- ・とてもよく意見をいただき、有意義でした。先生と看護師さんの意見が一番多かったです。本人が食べたい物もとても大切だと思いました。
- ・歯科医師の方と話す機会もあまりなかったので、良い機会でした。

訪問介護員

- ・他職種の違った目線の意見がたくさんあり、学びがたくさんあった。
- ・多職種の方々の意見が聞けて良かったです。

地域包括支援センター

- ・支援者（医療も介護も）が本人の意向に沿って、どうしたら心地よく生きていけるかを考えているところがとてもよいと思いました。
- ・他職種の立場での課題分析、意見交換が大変参考になりました。本人の主訴を受け、答えつつ、必要な支援にもつなげていくこと、大切と思いました。
- ・それぞれの職種で考えが違うのでとても勉強になった。
- ・多職種間の話し合いができてよかった。
- ・他職種からのアプローチ方法を知ることができ、知識が広がりました。
- ・様々な専門職の方の意見を聞くことができて貴重な機会となった。
- ・歯科医師の先生がとても分かりやすく、いろいろ説明いただけて、良かったです。
- ・歯科領域での状況、また、取り組みの現状を知ることができた。関係機関ごとの取り組みと視点を理解することができた。

3 今後取り上げてほしいテーマ（自由記載）

医師

- ・ひとり暮らしの在宅診療に関して

歯科医師

- ・是非、歯科がからむ題材を今後も取り扱っていただきたい。定期的でよい。歯科がからまないのも大変勉強になるので、「今回は〇〇の職種がメインの題材」とわかりやすいテーマだと楽しく学べると思います。
- ・認知症について
- ・ヘルパーの方と患者さんの関係性について

薬剤師

- ・経管栄養に関連したテーマ
- ・心不全・腎不全
- ・ポリファーマシーについて
- ・認知症について
- ・在宅の困った事例とその対応について

看護師

- ・排便コントロールについて
- ・アルコールの問題など

医療相談員

- ・訪問診療についてのお話が聞きたい

介護支援専門員

- ・医療・介護・福祉に関するハラスメント
- ・今後も在宅医療に関する研修希望します
- ・8050（例）80→認知症 50→疾患あり
- ・ディスカッションの時間を多めにいただきたいです

訪問介護員

- ・看取り ・緩和ケア